

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

# さわらび

1 表紙 山本左近衆議院議員 初登院  
撮影:今原 太郎

2 医学講話 写真でみる東京パラリンピック活動記録  
◆医療法人さわらび会 副理事長/さわらび編集長/福祉村病院医局長/認知症サポート医  
難病指定医/日本医師会認定産業医/日本スポーツ協会公認スポーツドクター  
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医/応急手当指導員 谷 さゆり

6 特集 秋陽展 優秀作品 誌上作品展

2021 12  
vol.584



# 医学講話

医療法人さわらび会 副理事長／さわらび編集長  
 福祉村病院医局長／認知症サポート医／難病指定医  
 日本医師会認定産業医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター  
 日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医  
 応急手当指導員

谷 さゆり



## 写真でみる東京パラリンピック活動記録

今年八月下旬から九月四日まで東京パラリンピックシッティングバレーボールの選手用医師として活動いたしました。今回は写真を中心にパラリンピックでの活動をご紹介します。

### 幕張メッセ競技会場研修



▲大会会場での記念撮影



▲スクープストレッチャーを用いた搬送手順を確認

### 練習会場



▲練習会場選手用医務室  
 ●練習会場医務室では医師・理学療法士の2名で従事



▲練習会場用パス

### 幕張メッセ競技会場

受付でAccreditation card (A Dカード)を受け取り会場へ向かう。

入口前テントでは七日間の検温表提出とアルコールによる手指消毒、検温チェックあり。

入場ゲートではA Dカードを使用した顔認証システムで本人確認後、空港と同様の手荷物検査あり。お土産のブラックサンダー、あさりせんべいは持込許可。飲み物はその場で全て開封し一口飲み危険が無いことを証明する。

入場ゲート通過後チェックインセンターで来場の確認が行われる。

・大盛りはできません  
 (We do not offer an extra lar

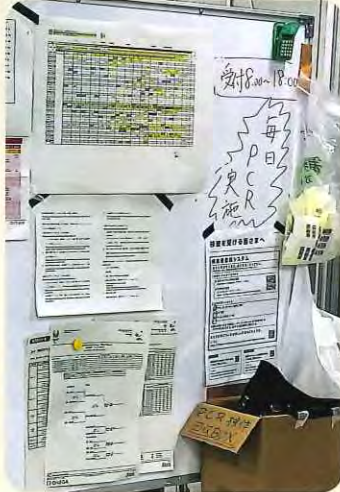


▲食堂



▲入場ゲート警備

選手用医務室



▲ 医師の装備インカム・赤ビブス・ADカード ▲ 活動日は毎日PCR検査

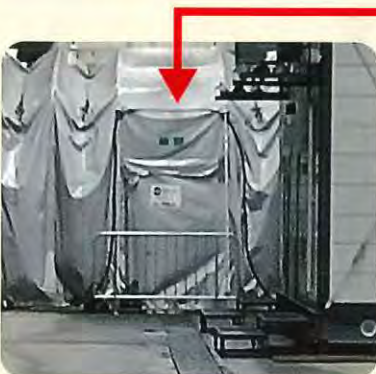
試合会場での  
医師活動内容

- 試合開始2時間前に集合、ブリーフィング、シナリオによる初期対応演習
- 試合開始1時間前に審判団11名のアルコールテスト
- 試合開始30分前に競技会場入場、各国チームドクターと情報交換
- 競技会場、選手用医務室各1名の医師が試合を監視

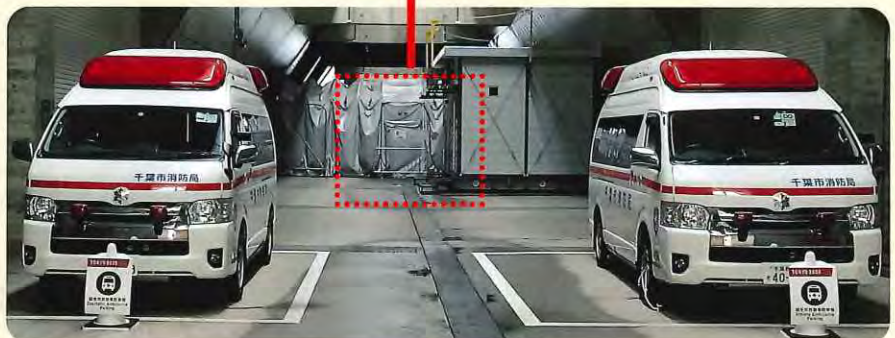


▲ 迷路のような関係者用通路で医務室へ

▲ チェックインセンター



▲ 中央部拡大写真



▲ 救急車奥に緊急搬送用非常口

# 研究通信

news of study

Vol. 164

福祉村病院長寿医学研究所 副所長

豊田 哲也

## 新型コロナウイルス 6、出そろって来た治療薬

日本では新型コロナウイルスワクチンが必要者分のほぼ70%に達し、デルタ株による第五波は急速に収束し、緊急事態宣言は九月三十日に解除となりました。これは、ワクチンによる封じ込めが成功したことを意味しています。さらに、新型コロナウイルスはマスクによる防御が効果的、つまり、患者と密接な人にしか感染しないということだと思えます。

そして、保健所の管理下で、治療薬として、がんなどの治療で実績のあるヒトモノクローン抗体が使えるようになりました(表1)。これは、感染者からウイルス感染を防ぐ中和抗体をクローニングしたもので、ウイルスが細胞に感染するのを妨害します(図1)。自然感染では10の抗体ができるまでに、二週間くらいかかるのを一気にすっ飛ばして、血液の中

ウイルスを中和し、重症化を防ぎます(図2)。したがって、感染初期に使用すれば効果が出ます。

他にも、ウイルスRNAポリメラーゼ阻害薬、ベクルリー(レムデシビル)が使われており、さらにモルヌピラビルがアメリカで認可されれば、日本でも認可されると思います。これらは、パンデミック初期に話題となったアビガン(ファビピラビル)と同じく核酸の偽物で、ウイルス遺伝子の転写複製を阻害し、感染初期に使用すればウイルス量を減らし、治療を助けます。したがって、ベクルリーは効きが悪い使い方をしています。

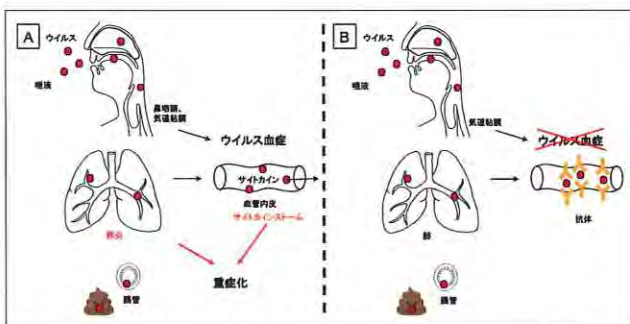
スペクトロメクチン(イベルメクチン)はウイルスを直接阻害するのではなく、宿主細胞の核輸送を行うインポーチンに結合し、細胞の機能を阻害します。そもそも増殖に核を必要としない新型コロナウイルスを抑制する理屈がありません。

抗体は当然予防効果もあるので、ワクチンを打たない場合には、二つの抗体を混ぜたロナプリーブの半減期(体の中で半分になるまでの時間)は二十三日と十九日なので、二か月ごとに注射を繰り返すことで感染を防ぐことができます。しかし、コスト(三十一万円)とモノクローン抗体なので、抗体が認識しない(エスケープ)変異ウイルスができる危険性があることを鑑みると、何と言っても

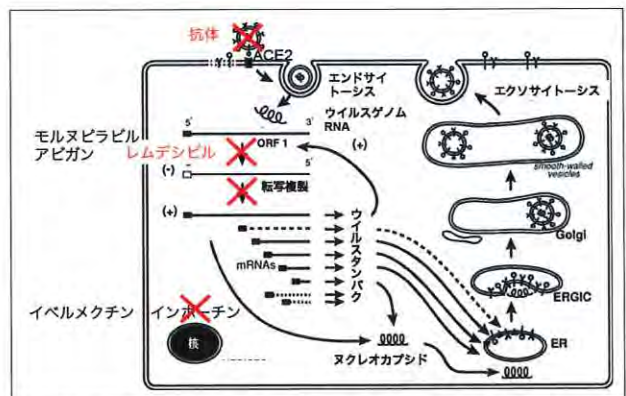
ワクチンに勝るものはありません。今後、はしゃぎ始めた人とワクチンの対象外の子供のいる学校、幼稚園・保育園で流行し、家庭内感染を引き起こし、ワクチンを接種していない大人が重症化するというシナリオが繰り返され、感染者が飽和し、収束に向かうことが予想できます。ただし、免疫のない人(子供)に感染しながら流行を続けるでしょう。子供はたいして症状が出ないので問題はありますが、面倒でも、今後ともワクチン接種を続けなければならぬと思います。そして、ワクチンエスケープウイルスが出現し、大流行を起こすことも考えられます。しかし、日本以外の先進国では、検査・治療体制ができるので、パンデミックになることはまずないだろうと安堵しております。

抗ウイルス薬	認可日
RNAポリメラーゼ阻害剤 ●ベクルリー(レムデシビル;アデノシアナログ) ●モルヌピラビル(シチジアナログ) /アメリカで認可されたら日本でも認可	2020/5/7
抗体医薬 ●ロナプリーブ(Sタンパクに対する2種類のヒトモノクローン抗体) ●ソトロピマブ(Sタンパクに対するヒトモノクローン抗体)	2021/7/19 2021/9/27
重症化抑制薬 ●デキサメタゾン(抗炎症ステロイド) ●バリシチニブ(JAK阻害抗体)	2020/7/21 2021/4/23
重症化抑制薬 ●RNAワクチン:ファイザー社 モデルナ社 ●組み換えアデノウイルスワクチン:アストラゼネカ社	2021/2/14 2021/5/21 2021/5/21

(表1)わが国で使える新型コロナウイルス治療薬



(図2)抗体医薬は重症化を防ぐ  
A:新型コロナウイルスは鼻咽頭、気道粘膜、肺から血液中に入り(ウイルス血症)、血管内に感染し、サイトカインを出す。サイトカインは重症化の引き金(サイトカインストーム)となる。  
B:抗体はウイルス血症を防ぎ、治癒を助ける。(一部いらすとやより借用)



(図1)新型コロナウイルスの細胞内増殖と薬による制御(Fields Virology 5thより改変)

## わかなdeヨガ教室 ～軽費老人ホーム 若菜荘～



若菜荘では、10月から毎週水曜日の夕方に、訪問看護ステーションさわらび事務員の河合実佑さんを講師に迎え、ヨガ教室を行っております。

椅子に座って行うチェアヨガに取り組んでおり、痛みや麻痺で体を動かすことが苦手な方や、立位や歩行が不安定な方、運動すると心肺が息苦しくなる方でも無理なく参加することができております。

最高齢の99歳の方をはじめ80代、90代の方々が積極的に参加を続けられており、講師の優しく分かりやすい指導のもと、呼吸を意識して伸び伸びとヨガを行い、毎回終了後には『気持ちよかった』と笑顔で感想が聞かれています。体調に不安を感じているご高齢の方々が楽しく喜んで取り組んでいる様子から、さっそく参加されている入居者様は良い効果を実感されているようです。

(石田)



わかなdeヨガ教室は、今年の春に出会った入居者様との何気ない会話がきっかけで始まりました。

人とのコミュニケーションや活動量が減り、将来と体調への不安を抱えながらも、自分にできることをやりたいと行動されている姿を目の当たりにして心を打たれました。ヨガには、運動不足解消、免疫力アップ、脳の活性化、呼吸器の強化、筋力向上と維持、心身のリラックス、気分転換ができるなど、日々健やかに過ごすために、とても大切な効果が期待されております。若菜荘スタッフの皆様の心温かなご協力のもと開催が実現し「人との間隔をとり、つながりは密にする」そんな想いで、入居者の皆様が日常の中に『楽しい』『幸せだな』と感じる瞬間を増やせていけたら嬉しいです。

▲講師:河合実佑

(河合)

# 特集

## 秋陽展

優秀作品

誌上作品展

昨年に続き文化祭は新型コロナウイルス感染症予防のため中止になり、また作文コンクールも夏休み親子福祉体験がZoomで行われた関係で中止となつてしまいました。が、利用者様や職員が生きがい支援として実施しているアートの発表の場「秋陽展」は例年通り開催しました。

絵画六十三点、書道九十一点、写真二十九点、手工芸六十九点、陶芸十七点の計二六九点が応募されました。

作品の理事長審査が十月二十日に行われ、理事長 山本孝之が厳正な審査の上、特選、入選の選出を行いました。

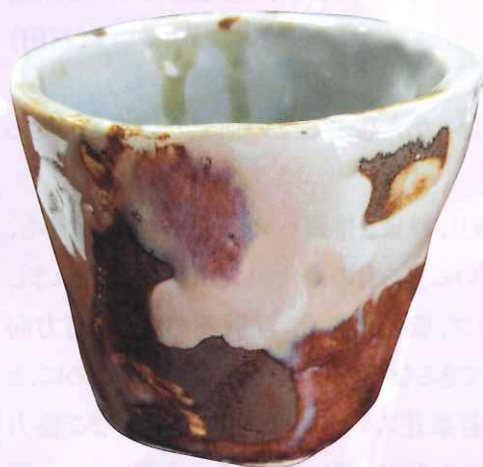
各部門魅力的な作品が多数出品されており、「選ぶのが難しいね」と大変悩まれていました。

審査の結果、特選四点、入選十三点の計十七点が選ばれましたので本誌上にてご紹介させていただきます。

入賞作品は、出展された利用者様、職員が所属する施設にて十一月三日より展示、さわらび会ホームページの記事でも掲載しています。

今年は新たな取り組みとしてYouTubeにも作品映像を投稿していますので是非ご覧ください。

(岸)



入選 「コーヒーを飲む」  
戸鹿島 幸雄さん(若菜荘利用者)



入選 「かわいいとらの置物」  
大島 康之さん(あかね荘利用者)

陶芸部門



「稲穂」

平山 昭一さん(フェリス福祉村利用者)

稲穂

平山昭一

入選

「秋の空」

宮本 政司さん(シャトーローズ八町利用者)

秋の空

宮本政司

入選

「富士の初雪」

上坂 えつ子さん(グループホーム 常盤利用者)

富士の初雪

上坂えつ子

入選

「鯨」

高橋 富美子さん(若菜荘利用者)

鯨

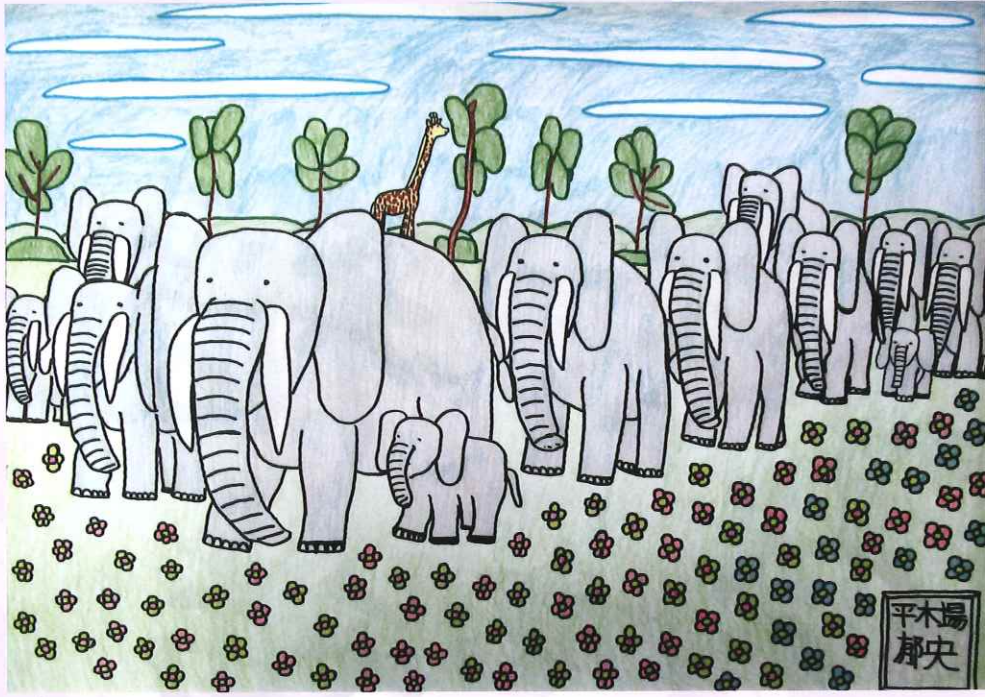
富美子



特選

「象の群れ」

平木場 郁央さん(明日香利用者)



入選

「フランスの家」

辻勇二さん(明日香利用者)



入選

「海の仲間」

あやめユニット利用者一同(グループホーム カサ デヴェルデ)



入選

「花園」

吉田 品子さん(第二さわらび荘利用者)





◆手工芸部門



特選 「富士山(壁画)」  
入居者18名(グループホーム白珠)



入選

「感謝のマリナーズコンパスキルト」  
藤岡 富貴子さん(明日香利用者)家族



入選 「御所車」

岩田 友子さん(カサデローザ利用者)



入選 「名もなき城(絵織)」

稲垣 ひとみさん(珠藻荘利用者)

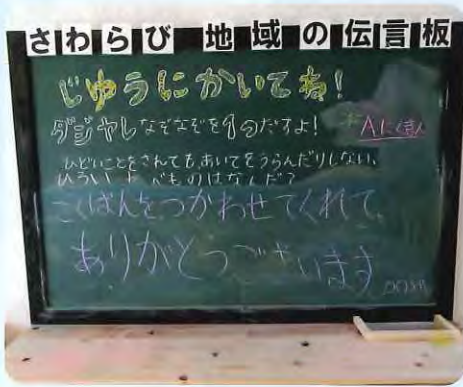


## みんなの伝言板設置

〈特別養護老人ホーム さわらび荘〉

コロナ禍において、オレンジカフェや小中学生の福祉体験などの受け入れができない状況が続いています。施設自体が地域の中で孤立しないように「さわらび地域の伝言板」を設置しました。

まずは気軽に、なんでも書き込めるように脳トレなどを書き出しています。今後は施設の行事案内や、ご家族への満足度調査における改善項目として「要望などの言いやすさ」がありましたので、ご家族も気軽に要望などを書きこめるスペースになればと思います。  
(渡邊憲)



## 中高生との交流

〈グループホーム 白珠〉  
〈地域密着型サービス事業所 常盤〉

毎年夏休みに、社会福祉協議会を通じ地域の小中学生が「福祉体験」で施設に来てくださっていました。しかし、今年はコロナ禍で中止。その代わりに、豊岡中学校と豊丘高校の生徒さんに手作りの作品を届けていただきました。日めくりのカレンダーは、入居者様が毎日の日課として、リハビリも兼ねて交換してくださっています。今後も様々な形で地域との交流を続けていきたいと思っています。  
(日和田)



## 福祉村病院歯科による訪問歯科診療の実施

〈特別養護老人ホーム 第二さわらび荘〉

十月に福祉村病院の歯科が開設されたため、十月十三日から第二さわらび荘の訪問歯科診療を開始していただきました。五日間で延べ二十五名の方の口腔内衛生管理をしてくださっています。

今後も利用者の皆様の口腔衛生をしっかりと管理できる体制を整えることで、長い期間美味しく食事を摂っていたできるように支援をし、また誤嚥性の肺炎予防にも努めてまいります。  
(東郡)



## 地域活動「ちくちくハンド」雑巾をお届けいたしました

〈グループホーム フジ〉

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、フジに集まり雑巾を縫う活動「ちくちくハンド」はしばらく休止させていただいておりますが、参加者のおおのが、雑巾になるタオルを集め、タオルを使いやすく縫いやすいサイズに加工し、雑巾を作る活動を続けておりました。

今回、完成した雑巾七十枚を新川小学校へ地域の方と共にお届けいたしました。教頭先生をはじめ五年生の生徒さんが待っていてくださり、「この雑巾を使って学校を綺麗にします。」と、うれしいお言葉をいただきました。  
(白井)



## 毎日お口体操を始めました

～障害者支援施設 珠藻荘～

珠藻荘では利用者様の平均年齢が五十八歳となっており、現在、食事にとろみをつけている利用者様が十名おられます。今後、嚥下能力が年齢とともに低下していくことが考えられます。いくつになっても食事をお口から食べていただくために、毎日、食事前の二十分程度「もぐもぐ、ごつくん体操」を始めました。「あいうえお」など発音し、大きく口を開けて、大きな声で笑い、笑顔をつくり、喉、舌、顔の筋肉を動かす体操を行います。毎日行うことで、嚥下能力の維持と向上を図り、いつまでもおいしい食事を自分の口で食べていただきたいと思えます。(岩水)



## 防災訓練を実施しました

～障害福祉サービス事業所 明日香～

九月二十八日に防災訓練を実施しました。今回、明日香の防災訓練としては初めて水消火器を使つての訓練となりました。利用者様にも参加していただき、消火器の使い方を学びながら火と書かれたのをめがけて放水しました。初めて消火器を使う方ばかりでしたが、皆さん上手に訓練を行うことができていました。

明日香ではクリーニング作業やクッキー作りを行つており、日ごろから点検をしっかりと行つていく必要があります。今後も防災に対する意識付けがしっかりとできる訓練を実施してゆきます。(安田)



## ハロウィンイベント

～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～  
～障害福祉サービス事業所 すみれ～

しろがねでは十月二十五日に、すみれでは二十八日にハロウィンイベントを行いました。

ペットボトルをコウモリやミイラ男に見立てて倒す「魔物討伐ボウリング」や、ハロウィンに関するクイズ大会を行いました。

ハロウィンをイメージしたおやつ作りでは利用者の皆様にクリームやクッキーなどのトッピングをしていただきました。

今後も皆様に楽しんでいただける行事を実施していきたいと思えます。(宮下)



▶ ハロウィンケーキ作り



▶ 魔物討伐ボウリング

## 合同班活動を行いました

～障害者支援施設 あかね荘～

十月四日、合同班活動を行いました。今回はコロナ禍と言うこともあり、あかね荘の中庭を使用し、杏仁豆腐専門店「08oshin-ru」さんの杏仁豆腐を食べいただきました。当日は天候にも恵まれ、快晴の下実施することができましたが、風が少し肌寒い一日でした。

活動中、フルーツがのった見た目にも華やかな杏仁豆腐に感動される方や、瞬く間に完食されてしまう方もいらつしゃいました。

以前のように外出できる機会が減ってしまったため、新型コロナウイルス感染症が落ち着くまでは、今回のようにあかね荘内や中庭で楽しめる行事活動を考えていきたいと思えます。(村田)



# だれでも旅人

たびびと

豊川稲荷〔妙嚴寺〕へ行ってきた①

〔福祉村病院 理学療法士 川村基樹〕

愛知県豊川市にある豊川稲荷は、曹洞宗の寺院で、嘉吉元年（一四四二）、東海義易禪師が妙嚴寺御開創の際、御本尊に寒巖禪師伝来の千手観世音菩薩を安置され、寒巖禪師御自作の豊川吒枳尼眞天像を山門の鎮守としてお祀りになりました。

「豊川稲荷」は、豊川吒枳尼眞天が稲穂を荷い、白い狐に跨っておられることから、通称として広まったそうです。

豊川稲荷には、年間参拝者数五〇〇万人を数えており、特に正月の初詣の時期だけでも一五〇万人近くの参拝客が訪れます。

今回は、珠藻荘 田中力副施設長、珠藻荘職員 西浦セラフィンさん、川村の三人で見学に行きました。

近隣に駐車場がいくつもありますが、事前に車いす利用者と参拝することを伝えると、境内の駐車場の利用ができました。一台分の車いすパーキングがありました。

境内の通路は一部砂利の部分もありますが、概ね舗装がされており、車いすでの移動は可能です。

〈つづく〉

今回は、境内の様子をご紹介します。



Vol.165 relay column

さわらび会のわ

第二さわらび荘 介護福祉士 萩原 幹樹



みなさん体の調子は大丈夫でしょうか。

つか。私は四十歳を過ぎたころから自分の体がだるい感じが

なってきたと感じています。健康診断を受ければ再検査を受けるよう通知が届き、倦怠感がつねにあり、あまり無理ができなくなりました。今までは多少の不調があっても数日も休めば大体よくなりましたが、今回は一週間程休むことになってしまいました。今まで体調を崩して休むことは無かったので驚いています。

今まで再検査の通知が来ても病気が見つかったら嫌だなとか面倒に感じ、受けることなく放置していました。そして去年と今年の夏に子供が産まれたことにより生活が大きく変わり、家にいるときはほぼ子供のことが中心になり毎日があつたという間に過ぎていきました。いつの間にか検査結果のことはすっかりと忘れ、時々思い出しても子供の検診や予防接種などで自分のことで病院へ行く気がなくなっていました。しかし体調を崩してしまつたことで少しでも長く健康でいられるようもう一度検査を受け、悪いところがあればすぐに治し頑張りなさいといけないと思いい検査の予約をしました。みなさんも無理をせず体調には気を付けてお過ごしください。

私は、インドネシア出身のマウルです。インドネシアでは看護師ですが、現在はEPA（経済連携協定）を通じて介護福祉士候補者として福祉村病院介護医療院で勤務させていただいております。

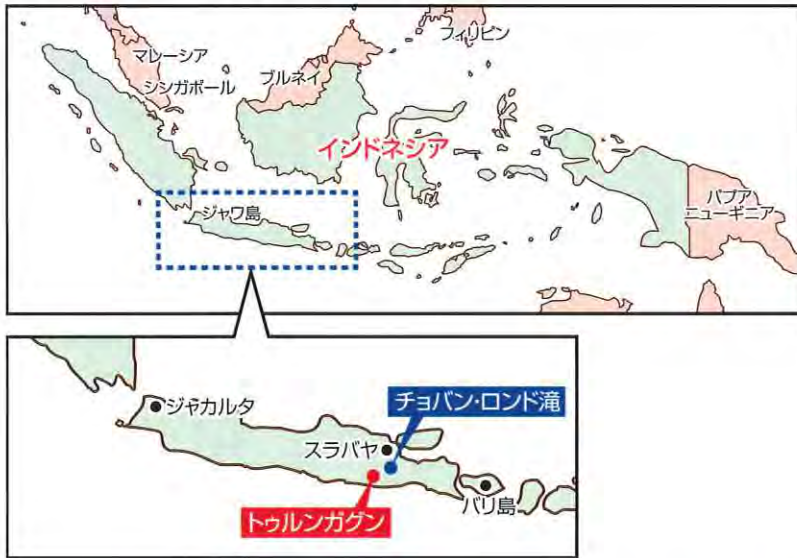
今回、私の生まれ育ったインドネシアの東ジャワにあるトゥルンガグンを紹介させていただきます。

トゥルンガグンではManten Kucingという独特なお祭りがあります。このお祭りは、昔、長い乾季に雨を降らせるために行うお祭りでした。Mantenは結婚式を意味し、Kucingは猫を意味するため、猫の結婚式と言われるお祭りです。このお祭りは、エヤン・サンワラという聖人がトゥルンガグンに来てチョバン・ロンド滝で二匹のオスとメスの猫を入浴させたことで雨が降ったことが始まりとされています。

現在、このお祭りは神様がくれた豊かな



インドネシア 東ジャワ周辺の主要都市



自然のための感謝の気持ち、動物や環境を大切にすること、住民行事、最近では地域の周遊を促進するための活動を目的としています。お祭りでは、伝統的な結婚式の衣装を着た男女がオスとメスの猫を持って町内を練り歩いた後、チョバン・ロンド滝で入浴します。

是非、機会があればインドネシアのトゥルンガグンへ旅してみてください。



第91回 さわらびキッチン  
栄養士のつぶやき

第二さわらび荘 管理栄養士 細井悦子

「コロナ禍で色々社会現象に変化が起きています。私達の生活も変化せずにはおれなくなり、一人一人の家庭生活の単位が大事となりました。二〇二二年のお正月は手作りのお節料理に挑戦してみませんか？」

代表的なお料理を挙げてみます。  
昆布締め●喜ばしいできごとが続きますように。  
数の子●子宝に恵まれますように。  
田作り●作物が良くでき、豊かな恵みがありますように。  
海老●腰が曲がるまで夫婦仲良く暮らせるように。

煮豆●マメ(健康)になりますように。

などなど先人の心が伝わってきます。これらを理解できるのは、七十歳くらいの方々でしょうか。夫々のご家庭で行事として伝わっていると思います。その様なお節料理とは別に、子どもの頃私の母は大晦日に大鍋に大根、牛蒡、人参、蓮根、糸昆布をコトコトと煮てくれました。お正月三が日、主婦の手を煩わせることのないようにといことでしょうか。子どものわたしは、母の気持ちも分からずに他の料理ばかり食べていました。あの野菜料理はお正月の野菜不足の足しに一役買っていたのだなあと今理解でき、懐かしい気持ちになります。

わたしはこの令和の時代に昭和のお節料理を体現したいと思います。



◆病院システム

10月6日 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 支部長WEB会議(山本COO/DEO参加)  
10月10日 ID-Hミーティング(山本COO/DEO参加)  
12月10日 歯科診療部開設シユケム2階)

13日 豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理 健康相談を青藤及紀子医師が行った

19日 衛生委員会  
21日 秋陽展作品選

25日 早瀬編集会議  
26日 監査法人報告(山本COO/DEO参加)

27日 介護部主任会議  
28日 豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理 健康相談を青藤及紀子医師が行った

11月2日 経営企画会議(理事参加)  
5日 感染対策委員会  
11月2日 医療安全委員会  
28日 CPC(理事長参加)

11月2日 経営企画会議(理事長参加)  
5日 ID-Hミーティング(山本COO/DEO参加)  
5日 銀座新ロータリークラブ(山本COO/DEO参加)

◆さわらび白珠常盤

10月6日 サラ相談窓口(口)下部エムキャンパス  
7日 介護認定審査会(施設長)書面  
8日 生活介護サポーター養成講座修了式(施設長)青陵地区市民館  
11日 認知症初期集中支援チームの活動強化に係る研修会(福井)豊橋市商工会議所

13日 サラ相談窓口(伴)エムキャンパス  
18日 ケアマネ茶話会(白井秀、白井秀、長神、安藤)Web

19日 グループホーム開設希望ヒアリング(施設長)豊橋職員会館  
21日 包括ケア打合せ(松山、松井、福井、森)Web  
22日 包括ヒアリング(白井秀、松山、松井、石黒、高柳、森)Web

25日 虐待防止研修会(施設長)中坪・島本・大清水地域福祉センター  
26日 介護認定審査会(施設長)市役所  
29日 認知症サポーター養成講座(白井秀、松山、福井、石黒)豊橋創造大学  
29日 地域資源研修会(松山、福井、石黒)Web

29日 介護保険事業所と地域資源の連携推進事業における研修会(中坪)Web  
29日 徘徊捜索訓練(福井)つじが丘地域福祉センター  
29日 サラ相談窓口(長神)エムキャンパス

29日 口腔ケア講習会(さわらび荘)常盤、白珠Web  
29日 員守りネット強化研修(松山、福井、石黒)Web

◆さわらび荘・カサデローザ・カサデヴェルデ・カサフランカ・木柏・フジ

10月6日 日本認知症グループホーム協会支部長・ブロック長会議(山本施設長)Web  
10月14日 カサデローザ自治会  
10月14日 認知症認知症グループホーム連絡協議会会議(山本施設長)

10月14日 第二さわらび荘誕生会  
10月14日 一般財団法人厚生労働統計協会セミナー(山本施設長)Web

10月14日 愛知県認知症施策推進協議会(山本施設長)Web  
10月14日 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会運営委員会(山本施設長)つじが丘地域福祉センター

10月14日 豊橋市社会福祉協議会・高齢者虐待防止に関する研修会(小久保、河合、塩見)大清水地域福祉センター  
10月14日 グループホームフジ2F運動会  
10月14日 カサデヴェルデ誕生会  
10月14日 第一さわらび荘開進施設経営会議

10月14日 グループホームカサデヴェルデハロウィン運動会  
10月14日 グループホームフジ誕生会  
10月14日 グループホームフジ3F運動会

◆シャトー・スハル

10月6日 豊橋創造大学看護学生受入(在宅看護学)9月27日、12月3日  
20日 防災訓練  
豊城中生徒職場訪問学習

◆珠藻荘

10月6日 経営会議  
10月6日 愛知県生活上委員会(片山)Web  
自治会

8日 パストライフ外出赤羽根コステーション(利用者3名)  
8日 自立支援協議会相談支援事業所連絡会事例検討会(鳥居)  
13日 愛知県相談支援従事者初任者研修演習講師打合せ(鳥居)ウイズ豊川  
13日 虐待防止委員会  
14日 パストライフ外出赤羽根コステーション(利用者3名)  
14日 愛知県相談支援従事者初任者研修演習講師(鳥居)豊橋商工会議所  
14日 女性理美容  
19日 パストライフ外出赤羽根コステーション(利用者3名)  
21日 自立支援協議会運営会議(鳥居、玉城)

21日 男性理美容  
21日 陶芸クラブ  
21日 おやつの会(女性)

28日 感染症・リスクマネジメント委員会  
28日 重度障害者生活上委員会  
28日 生活上委員会

◆フリス福祉社

10月12日 習字クラブ  
10月12日 誕生会  
11月13日 習字クラブ  
11月22日 採用面接(山本ゆかり専務理事)

◆若菜荘

10月5日 公園清掃  
10月5日 映画鑑賞会  
8日 理容  
8日 地域活動日(神社清掃)

14日 映画鑑賞会  
14日 映科勉強会  
18日 喫茶ながよし  
18日 高齢者虐待に関する研修会  
19日 大清水地域福祉センター(施設長)

26日 誕生会  
26日 ボランティア運営委員会(施設長)

29日 映画鑑賞会  
29日 経営会議  
10月7日 ひとまり班会議

10月7日 自立支援協議会相談支援事業所連絡会事例検討会(曾田)佐宗  
8日 TIDデニス練習日(鈴木、木村、佐宗)

9日 管理者人材育成研(鈴木)  
13日 嘱託医来診日  
14日 あかねホーム会議  
14日 訪問理容  
15日 看護研習会(篠原)Web

15日 愛知県相談支援従事者初任者研修(佐宗)  
15日 看護研習会(篠原)Web  
15日 排池ケアグラブ(田口、檜)Web  
15日 相談支援員研修(佐宗)

2017年 施設職員口腔ケア研修会(村越)Web  
21日 自立支援協議会運営会議(鈴木、木村)支援会議  
合同班会議  
感染症会議  
感染症会議  
生活改善委員会  
地震想定避難訓練  
27日 地歴定評委員会  
27日 自立支援協議会就労支援専門部会事務局会議(木村)

27日 嘱託医来診日  
27日 感染症会議  
27日 TIDデニス練習日(鈴木、木村、曾田、佐宗)

31日 権利擁護セミナー(村田、大谷)Web  
5日 初任者研修インターバル研修(佐宗)

◆明日香

10月8日 陶芸教室  
9日 クラブ活動  
9日 家族役員会議

12月11日 明日香稲刈り(山本COO/DEO参加)  
12月11日 明日香ホーム支援委員会  
12月11日 ケース会議

27日 強度行動障害研修(浜松)26日  
27日 防災訓練  
11月2日 芋掘り体験

◆すみれホーム

10月13日 すみれホーム支援会議  
10月13日 すみれホーム家族会(山本COO/DEO参加)

◆しろがね

10月13日 おやつ作り  
18日 就業体験22日  
18日 ハロウィンパーティー  
22日 初任者研修(村松)名古屋  
29日 ハロウィンおやつ作り

29日 芋掘り  
10月10日 普通教員講習会  
10月10日 おやつ作り

11月1日 普通救命講習会  
11月1日 伝言ダイヤル訓練

◆各施設共通

10月5日 事務担当者会議  
7日 のびるんスクール新川小学校  
8日 在宅医療福祉部会Web  
11日 第3回虐待防止委員会  
11日 高師福祉部  
11日 障害福祉部会Web

15日 障害者担当者会議Web  
15日 文化祭秋陽展  
21日 文化教室担当者会議Web

22日 文化祭秋陽展  
22日 CTS(監査法人)  
22日 口腔ケア助言指導

27日 のびるんスクール植田小学校  
28日 さわらび大学  
29日 さわらびグループ経営企画会議Web  
11月2日 在宅医療福祉部  
11月2日 のびるんスクール老津小学校  
11月2日 医療福祉部会Web  
11月2日 高師福祉部

## さわらび会後援会寄附ご芳名

令和3年10月6日～令和3年11月5日

豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモランド	10,000円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000円
豊橋市瓜郷町前川50-1	(有)東三らぼセンター	10,000円
豊橋市高塚町神田68	田京豆腐店	20,000円
豊橋市東雲町	梅村敏夫氏	14,000円
	匿名氏	6,000円
	匿名氏	1,000円

たくさんのご寄附ありがとうございました。

計 **97,000円**

現在までにご寄附いただきました金額は

**895,503,661円**

### ●福祉用具紹介のコーナー

## 家族コール3A・スマート

認知症高齢者などの気がかりな離床の動きを床センサーで感知し携帯型の受信器でお知らせします。受信器は持ち運びができ高性能・高耐久となっており通知方法は音だけではなく振動付きにもできます。(たまも荘障害者生活支援センター 鳥居)



多機能受信器スマートK

床に足を着くと知らせます



販売価格:88,000円(税込) ※介護保険対象品です。

問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

## お米の販売開始します ～障害福祉サービス事業所 明日香～

今年も自然農法にてお米を栽培し、10月11日に収穫作業を行いました。自然農法とは、無農薬・無肥料で栽培する方法です。

品種は昨年同様「あいちのかおり」。今年は500kg近く収穫が出来ました。

自然農法で収穫量は少ないですが、食べる人が安心して口に入れることができる食材の提供をモットーに心を込めて栽培しました。皆さん是非お買い求めください。(岸)

▼価格については明日香にお問い合わせください。

問い合わせ先 障害福祉サービス事業所 明日香

TEL ●0532-46-6579 E-mail ●asuka@sawarabi.or.jp



▲食ベチヨクホームQR



▲食ベチヨク明日香ページQR

## 家族会より空気清浄機とサーキュレーターをいただきました ～障害者支援施設 珠藻荘～

家族会より利用者様の感染防止対策として、空気清浄機4台とサーキュレーター6台いただきました。

利用者様が集まる3階4階5階の食事スペースに設置しております。(岩水)



## 赤い羽根共同募金

今年もさわらび会で募金活動を行い、豊橋市社会福祉協議会を通じて共同募金へ寄附させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。

募金総額 **174,173円**

### ＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼JA豊橋女性部会様※

タオル150枚寄贈(あかね荘)

▼杉本屋製菓株式会社様

菓子類(ゼリー詰め合わせ)寄贈(若菜荘・珠藻荘・さわらび荘)

# 秋陽展

優秀作品

誌上作品展

写真部門



特選 「山シャクヤクの実」

石井隆さん(フェリス福祉村利用者)



入選 「山シャクヤクの花」

石井 三四子さん(フェリス福祉村利用者)

入選 「のんほいパーク純情派」

井上 義郎さん(珠藻荘職員)

## 編集後記

デルタ株による新型コロナウイルス第五波の最中  
開催された東京パラリンピック選手用医療  
に従事しました。今回の私自身の任務は新  
型コロナに感染せず「必ず生きて帰る」こと  
でした。東京の宿舎から会場まで全てタクシー移動され  
る医師もいましたが私は宿舎駅間、会場駅間はタクシー  
を利用し鉄道は乗車率の低い時間帯を調べ乗車しまし  
た。また練習会場の東京品川間は新幹線を利用しまし  
た。練習会場の食事はファミレスのミールクーポンでしたの  
で利用せず駅構内で弁当を購入し他人との接触を避け  
る努力をしましたが食事をすすめる時間もあまり無く宿舎  
に持ち帰り食べました。帰りの新幹線も豊橋へ早く到着  
するひかりではなく東京を先に立つこだまを利用。選手  
用医療従事者は皆徹底した感染対策を行っており心身  
共に厳しい現場でした。試合会場では各国のチームドク  
ターから必ず言われたのは「君の仕事が無いことを祈つて  
る」試合中は緊急の初期対応活動は無く本当に良かった  
です。では皆様の良いお年をお迎えください。(谷)



医療法人・社会福祉法人  
さわらび会  
理事長 山本孝之

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘  
ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルテ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138

- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しるかね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトルーズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180